



むかしのくらし展

民具案内関連企画展



観覧無料

2022年1月14日(金)～3月13日(日)

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 1月27日(木)・2月10日(木)・24日(木)・3月10日(木)

くにたち郷土文化館

民具案内関連企画展

むかしのくらし展

電気や水道がなかったころ、人々はどのようにやってくらしていたのでしょうか？

今と比べてみると、暗い時や寒い時、物を運ぶ時も大変そうです。しかし、そこでは様々な道具（民具）が人々のくらしを支えていました。そして、それらの道具は時代が進むたびに、もっと安全に、便利に変わっていきました。

本展では、明治から昭和にかけての明かりや暖房の道具など、「むかしのくらし」が分かる様々な道具を、民具案内にあわせて展示します。時代とともに変化していった、人々のくらしの様子をご覧ください。



谷保国民学校（現 国立市立国立第一小学校）1943（昭和18）年頃

民具案内とは



しよいばしごの体験

毎年1月から3月にかけて、国立市内の公立・私立小学校11校の3年生が、「くにたちの暮らしを記録する会」の協力のもとで、むかしのくらしについて学ぶとともに、民具を実際に使って学習をする、当館の体験型学習のことです。



谷保案内 1862（文久2）年写



お手玉と羽子板 昭和期

コーナー展示

むかしの小学校の様子を写真で紹介！
お手玉やゲーム機などの遊具も展示します。

展示解説 無料

2月11日（金・祝） 14:30～15:00

3月5日（土） 11:00～11:30

集合場所：くにたち郷土文化館

特別展示室入口

定員：各回15名

（申込不要、先着順）

※定員を超える場合は、
小学生を優先します。



蓄音機でレコードを聞いてみよう！ 無料

3月5日（土） 14:00～15:00

昭和初期の蓄音機を使ってSPレコードを鑑賞します。

場所：くにたち郷土文化館 講堂

申込：2月15日（火）9:30より電話にて

☎ 042-576-0211

定員：30名（申込先着順）

※SPレコードをお持ちの方はご持参ください。
都合により再生できない場合もあります。



ひな人形飾り 無料

2月18日（金）～3月9日（水）

※2月24日（木）は休館日

桃の節句にあわせて、昭和初期の七段飾りのひな人形を展示します。

場所：くにたち郷土文化館
国立市古民家



新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベントの実施内容が変更もしくは中止となる場合があります。最新情報は、郷土文化館ホームページをご確認ください。

くにたち郷土文化館

〒186-0011 国立市谷保 6231

電話 042-576-0211

HP <https://kuzaidan.or.jp/province/>

■交通情報■

JR 南武線「矢川」駅下車徒歩 10分 / JR 中央線「国立」駅からバス（「国立操車場」行または「国立泉団地」行）「くにたち郷土文化館」下車すぐ

